

# 大型ゴミ有料化阻止

## 全会一致で



「有料化はごみの減量になる」「税の公平化の観点で」との目的で、1品目300円から1,800円の料金設定、シールを貼り、戸別収集する提案がされました。

共産党議員団は、有料化でごみは減らず不法投棄が増えること、経費を考えると赤字になること、公平というなら自治体固有の業務であるごみ収集は無料が原則と主張。

「有料化は賛成だが、この案では市民の納得は得られない」という他会派と共同し、「大型ごみ有料化」削除の修正案を提出、可決しました。

3月定例議会では、くらしを直撃する値上げ案や有料化が目白押し。日本共産党議員団は、市民の声や実態を伝え、自治体としての責任・役割を追究し、市民の目線でくらしを守り抜く立場で、議案審査や請願採択に奮闘。大型ごみ有料化をやめさせました。

# 全力でがんばる 日本共産党

# くらしを支える川西市へ

## 与党から修正案続出の3月議会

### 値上げラッシュ

#### 公民館使用料有料化

市民の社会参加を保障する公民館活動。そこで培われた市民力は市政の原動力であるにもかかわらず、受益者負担・税の公平化と、市独自の算定方法で登録団体の有料化、貸し館料値上げ。その他の施設も全て有料化、値上げる議案が、6議案提出されました。

「急な値上げは市民の納得が得られない」と7月1日実施を来年4月1日まで延期する修正案が提出されましたが、日本共産党は、市民力の受益を受けるのは市そのものであること、社会的・教育的観点から有料化はそぐわない。延期すれば良いというものではないと反対。

(総合センターは、登録団体無料、料金値下げです)

#### 留守家庭児童育成クラブ

7月1日から、1ヶ月4,500円の育成料を7,500円に、延長保育料(6時半まで)を3,000円にする議案。他会派から「激変緩和」と育成料を来年3月までは6,000円にする修正案が提出。日本共産党は保護者の経済実態を考え、真の少子化対策・子育て支援を拡大すべきと主張し反対。

### これは特別

#### 中央北地区開発

今まですでに246億3,600万円もの支出。その上、土地借り上げで1億5,000万円、土壌汚染対策は2億円を超え、さらに皮革工場の実態がないのに、皮革組合へ300万円補助金。財政が大変といって市民負担を押しつけながら、中央北地区開発は特別、いや異常な財政投入です。



庶民のくらし **ますます** 大変!  
ガソリン、灯油、麺類…



大企業は大もうけしているのに給与は増えない。原油・小麦・トウモロコシ等原材料の値上げによりガソリン・小麦粉等や加工品が相継ぐ高騰。庶民のくらしはますます大変です。

### 市民の目線でチェックし 奮闘する 日本共産党



市会議員  
**大塚 寿夫**  
TEL・FAX  
793-2243



市会議員  
**土谷 一郎**  
TEL・FAX  
793-2134



市会議員  
**住田由之輔**  
TEL・FAX  
759-4541



市会議員  
**黒田 みち**  
TEL・FAX  
790-3055

